

議会運営委員会の概要

1 議案の訂正について

- ・総務部長から、資料「令和6年6月県議会定例会議案の訂正について」により説明があり、了承された。

2 議事日程第4号について

- ・議事調査課長から、資料「会議順序表」等により7月1日の議事日程の説明があり、了承された

3 その他

(1) 議場演奏会と議会見学会の開催について

- ・政策調査室長から、資料「議場演奏会と議会見学会の開催について（案）」により説明があり、了承された。

(2) 令和6年度海外政策課題調査事業の実施について

- ・株津委員長から、山形県議会議員の派遣等に関する取扱要領において、海外政策課題調査を行う場合には、議員の派遣について本会議に諮られる前に、議会運営委員会が調査団の代表者から調査内容等の説明を受け派遣の適否を審査するものとされているが、伊藤重成議員を代表者とする5名の議員による調査団から派遣の申請があったので、審査を行うとの説明があった。
- ・伊藤重成議員に説明を求めることが諮られ、了承されたことから、同議員が入室し、資料「海外政策課題調査計画書」により説明を行った。

【発言概要、質疑等】

(梶原委員) 社会・経済のグローバル化により、本県の施策も、国際的視野に立った対応が迫られていると感じている。このため、3特別委員会での調査・審議を通じて、知事に政策を提言している県議会としても、海外の実情や先駆的な取組みを調査することは重要であり、今回の計画は、3特別委員会の調査審議項目中心に、喫緊の県政課題も交えた調査内容となっているので、時宜を得たものとする。そこで、私からは、3特別委員会のうち、「交通インフラ・活力あるまちづくり対策特別委員会」の観点から伺うが、今回、ドイツの鉄道在来線に着目し、調査対象とした狙いは何か。

⇒ (伊藤(重)議員) ヨーロッパの新幹線は、日本と違い在来線を改良した区間が多くなっているようだ。同じ区間を新幹線の他に通勤電車や普通の特急も走っている。都市間の交通や、町の賑わいをどのように演出しているのかを調査してくる。また、ドイツでは鉄道事業に赤字が出た場合に、事業者ではなく国がそれを補填する仕組みとなっているように文化や考え方が違う部分もあるが、在来線を利用するという点で山形にもフィードバックできる点があると考えている。また、米沢トンネルという大

事業もあるので、国費の支出の仕方も勉強して来ればと思う。

(齋藤委員) 本県の最重要課題である人口減少は、依然として歯止めが掛かっておらず、総合的な少子化対策を、より一層推進していくことが求められている。このため、結婚、妊娠、出産、子育ての各段階における、きめ細かな支援を一層充実させていく必要があると考える。こうした中、この度、フィンランドの子育て支援の取組みとして、世界的にも有名な「ネウボラ」の施設を現地で調査されるとのことであり、私としても大変注目しているが、これを調査対象とした狙いを伺いたい。

⇒ (伊藤(重)議員) ネウボラについては、日本版に当たる施設が約 2,000 か所あり、子育て世代総括支援センターと呼ばれている。妊娠から就学前まで保健師があらゆる人脈や制度を使って、子どもをみんなと一緒に育てる。一人の人が家族のように付き添うというシステムである。しかし、日本版は大都市圏に非常に多くなっている。保健師が不足していることも踏まえ、フィンランドではヘルシンキではなく人口4万人前後の地方都市に行き、人材を上手に回して信頼に込めているのか勉強してきたい。本県も小規模な自治体が多いので、フィードバックできるものがあれば皆様にしっかり報告したい。

(加賀委員) もう一班予定していると聞いていたが、そちらの状況はどうか。

⇒ (事務局次長) 当初はもう一班予定していたが、事情により取り下げとなった。今後の対応については検討中である。

(小松委員) 調査結果を共有することが大切である。調査結果をどのように共有していくのか。

⇒ (事務局次長) 調査後、報告会を行うことが前提のスキームとなっている。報告会の詳細については、今後、政策責任者協議会において協議するが、議会運営委員会で報告いただいた後、議員全員を対象とした報告会を行うことになる。

【休憩 15 : 48 ~ 15 : 49】

4 次回議運開催日時

- ・ 7月5日(金) 午前10時と決定された。

5 本日の開議時刻

- ・ 直ちに開議と決定された。

議 会 運 営 委 員 会 協 議 事 項

令和6年7月1日（月）

午前 10 時

- 1 議案の訂正について

- 2 議事日程第4号について

- 3 その他

- 4 次回議運開催日時
7月5日（金）午前10時

- 5 本日の開議時刻

財 第 5 5 号
令和6年6月28日

山形県議会議長 森田 廣 殿

山形県知事 吉村 美栄 子



令和6年6月県議会定例会議案の訂正について

令和6年6月17日付け財第52号で送付いたしました議案のうち、下記議案を別紙のとおり訂正いたしたいので、よろしくお取り計らい願います。

記

- 1 議第111号 大浜西埠頭港湾用地の処分について

議第111号

大浜西埠頭港湾用地の処分について

県は、次により財産を処分することができる。

- 1 処分しようとする財産
酒田市大浜二丁目248番
24,207.44平方メートル
- 2 処分予定価格 101,913,322円
- 3 処分しようとする土地の買受人
宮城県仙台市青葉区本町三丁目3番1号
支出負担行為担当官
東北地方整備局 副局長 渡 邊 茂

提 案 理 由

大浜西埠頭港湾用地を国（国土交通省）に売渡すため、地方自治法第96条第1項第8号の規定により提案するものである。

(注 訂正は、アンダーラインの部分である。)

会 議 順 序 表

[議事日程第4号]

令和6年7月1日(月)

	会 議 ・ 議 事 順 序	採決方法
1	○ 議会運営委員会 (議事日程第4号、その他)	
	< 開 議 >	
2	○ 議案の訂正について	
3	○ 予算特別委員会の報告について	
4	○ 議案上程 (議第94号から議第116号まで及び 発議第11号から発議第13号までの26件) ○ 採決 議第115号 山形県公安委員会委員の任命について 議第116号 山形県収用委員会委員及び予備委員の任命について ○ 常任委員会付託 (議第94号から議第114号まで及び 発議第11号から発議第13号までの24件)	簡 易 簡 易
5	○ 請願上程・常任委員会付託 < 散 会 >	

議 事 日 程 (第 4 号)

令和6年7月1日(月) 午前10時開議

- 第 1 議案の訂正について
- 第 2 予算特別委員会の報告について
- 第 3 議第 94号 令和6年度山形県一般会計補正予算(第1号)
- 第 4 議第 95号 令和6年度山形県電気事業会計補正予算(第1号)
- 第 5 議第 96号 山形県職員等の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 6 議第 97号 山形県手数料条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 7 議第 98号 山形県県税条例等の一部を改正する条例の設定について
- 第 8 議第 99号 山形県地方活力向上地域における県税の課税免除等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 9 議第100号 山形県過疎地域の持続的発展の支援に関する県税課税免除条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 10 議第101号 住民基本台帳法施行条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 11 議第102号 山形県個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 12 議第103号 山形県認定こども園の認定の要件に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 13 議第104号 山形県青少年健全育成条例等の一部を改正する条例の設定について
- 第 14 議第105号 山形県誰もががんと知り、県民みんなでがんの克服を目指す条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 15 議第106号 山形県県立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 16 議第107号 一般県道余目松山線道路施設長寿命化対策事業庄内橋橋梁下部工事(P3)請負契約の一部変更について
- 第 17 議第108号 一般県道余目松山線道路施設長寿命化対策事業庄内橋橋梁下部工事(P5)請負契約の一部変更について
- 第 18 議第109号 パーソナルコンピュータの取得について
- 第 19 議第110号 除雪機械の取得について
- 第 20 議第111号 大浜西埠頭港湾用地の処分について
- 第 21 議第112号 東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所及び同社福島第二原子力発電所の事故に基づき生じた損害賠償の和解のあっせんの申立てについて
- 第 22 議第113号 令和5年度山形県一般会計補正予算(第9号)の専決処分の承認について
- 第 23 議第114号 山形県県税条例の一部を改正する条例の制定についての専決処分の承認について
- 第 24 議第115号 山形県公安委員会委員の任命について
- 第 25 議第116号 山形県収用委員会委員及び予備委員の任命について
- 第 26 発議第11号 山形県鳥獣被害防止対策の推進に関する条例の設定について
- 第 27 発議第12号 山形県子育て基本条例の一部を改正する条例の制定について
- 第 28 発議第13号 山形県笑いで健康づくり推進条例の設定について
- 第 29 請願

常 任 委 員 会 付 託 表

(令和6年6月定例会)

委員会名	件 名
総 務	<p>議第 94号 令和6年度山形県一般会計補正予算（第1号）中 1 第1条第1表 歳入歳出予算補正中 歳入全部、歳出 第2款総務費 2 第2条第2表 地方債補正</p> <p>議第 96号 山形県職員等の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について</p> <p>議第 98号 山形県県税条例等の一部を改正する条例の設定について</p> <p>議第 99号 山形県地方活力向上地域における県税の課税免除等に関する条例の一部を改正する条例の制定について</p> <p>議第100号 山形県過疎地域の持続的発展の支援に関する県税課税免除条例の一部を改正する条例の制定について</p> <p>議第101号 住民基本台帳法施行条例の一部を改正する条例の制定について</p> <p>議第102号 山形県個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について</p> <p>議第109号 パーソナルコンピュータの取得について</p> <p>議第112号 東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所及び同社福島第二原子力発電所の事故に基づき生じた損害賠償の和解のあっせん の申立てについて</p> <p>議第113号 令和5年度山形県一般会計補正予算（第9号）の専決処分の承認について</p> <p>議第114号 山形県県税条例の一部を改正する条例の制定についての専決処分の承認について</p>
文教公安	<p>議第 94号 令和6年度山形県一般会計補正予算（第1号）中 1 第1条第1表 歳入歳出予算補正中 歳出 第10款教育費</p> <p>議第106号 山形県県立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について</p>
厚生環境	<p>議第 94号 令和6年度山形県一般会計補正予算（第1号）中 1 第1条第1表 歳入歳出予算補正中 歳出 第3款民生費、第4款衛生費</p> <p>議第 97号 山形県手数料条例の一部を改正する条例の制定について</p> <p>議第103号 山形県認定こども園の認定の要件に関する条例の一部を改正する条例の制定について</p> <p>議第104号 山形県青少年健全育成条例等の一部を改正する条例の設定について</p> <p>議第105号 山形県誰もががんと知り、県民みんなでがんの克服を目指す条例の一部を改正する条例の制定について</p> <p>発議第11号 山形県鳥獣被害防止対策の推進に関する条例の設定について</p> <p>発議第12号 山形県子育て基本条例の一部を改正する条例の制定について</p> <p>発議第13号 山形県笑いで健康づくり推進条例の設定について</p>

農林水産	議第 94号 令和 6 年度山形県一般会計補正予算（第 1 号）中 1 第 1 条第 1 表 歳入歳出予算補正中 歳出 第 6 款農林水産業費
建 設	議第 95号 令和 6 年度山形県電気事業会計補正予算（第 1 号） 議第107号 一般県道余目松山線道路施設長寿命化対策事業庄内橋橋梁下部工事 （P 3）請負契約の一部変更について 議第108号 一般県道余目松山線道路施設長寿命化対策事業庄内橋橋梁下部工事 （P 5）請負契約の一部変更について 議第110号 除雪機械の取得について 議第111号 大浜西埠頭港湾用地の処分について

請 願 上 程 一 覧 表

令和6年6月定例会

区分	番号	受理年月日	関係委員会	件名	提出者	紹介議員	審査結果	措置
請願	16	6.6.11	厚生環境	医療機関・介護施設へのさらなる支援の拡充と、ケア労働者の勤務環境と処遇の改善を求める意見書の提出について	山形市青田南6番28号 山形県医療労働組合連合会 執行委員長 渡辺 勇仁	齋藤、橋本、松井、江口、梅津、青木、吉村、高橋(啓)		
〃	17	6.6.18	厚生環境	「国に健康保険証廃止の撤回を求める」請願	山形市木の実町12番37号 大手門パ ルズ 連合山形内 山形県退職者連合 会長 三澤 裕	江口、梅津、高橋(淳)、高橋(啓)		
〃	18	6.6.18	商工労働観光	山形地方最低賃金の改善を求める請願について	山形市木の実町12番37号 日本労働組合総連合山形県連合会 会長 船山 整	江口、梅津、高橋(淳)、吉村、高橋(啓)		

付託委員会	件数	審査結果			
		採択	不採択	継続審査	撤回
厚生環境	2				
商工労働観光	1				
計	3				

議場演奏会と議会見学会の開催について（案）

1 開催目的

県民から県議会をより身近なものに感じてもらえるようにするため、県民に親しまれる演奏会の開催、議会棟の見学、会議等の傍聴を併せて行い、県民の県議会に対する理解と関心を深める機会を創出する。

2 開催日時 令和6年10月1日（火）10：30～12：45

3 開催内容

(1) 会場 山形県議会棟

(2) 内容 ①議会の概要説明

②議会棟の見学

・本会議場、委員会室などの見学

③会議等の傍聴

・本会議や委員会が開催されている場合は傍聴

④演奏会

・本会議場における山形交響楽団による演奏
（弦楽四重奏など）

4 募集人数 県民100名を公募

※ 希望がある場合は託児サービスを実施

5 募集期間・方法

(1) 募集期間 令和6年7月16日（火）～8月16日（金）

(2) 応募方法 ハガキ、電子メール、電子申請、FAX

(3) 応募者多数の場合は抽選とする。

6 広報手段

(1) 県広報媒体の活用（テレビ、ラジオ、ホームページ、SNSなど）

(2) 県政記者クラブへの情報提供

(3) 開催チラシの送付（総合支庁、市町村、市町村議会など）

令和6年度海外政策課題調査事業の実施について

調査期間	令和6年7月6日（土）～7月13日（土）
調査国	ドイツ、デンマーク、フィンランド
調査参加議員	石川 正志 議員、阿部 ひとみ 議員、五十嵐 智洋 議員、 矢吹 栄修 議員、伊藤 重成 議員（調査団長）【5名】
調査内容等	別添「海外政策課題調査計画書」のとおり

海外政策課題調査計画書

調査団代表 伊藤 重成

1 調査テーマ	<p>【調査テーマ】</p> <p>『3特別委員会の調査審議項目を中心とした県政喫緊の課題への対応策を検討するための調査・研究を行い、更なる地方創生を実現』</p> <p>【3特別委員会の調査審議項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通インフラ・ネットワークの整備及び活力あるまちづくりの推進 ・こども支援及び女性若者の活躍・県内定着 ・産業を担う人材の確保・活用及び地域経済の活性化
2 調査の必要性	<p>山形県は、3特別委員会の調査審議項目に掲げられた諸課題をはじめ、再生可能エネルギーの導入拡大、様々な分野でのDXの推進などの課題が山積している。一方で、社会経済はグローバル化しており、本県の抱える課題にしっかりと対応し、地方創生を実現していくためには、国内のみならず海外の状況を把握し、先進事例に学ぶことが重要である。</p> <p>このような観点から、本県の施策等を検討・提案するため、海外諸都市における行政の施策や民間企業の対応状況等を調査するものである。</p>
3 調査目的	<p>海外政策課題調査を実施した成果について、施策等の検討に活用し、県議会からの政策提言に反映させるとともに、充実した議会審議につなげることを目的とする。</p>
4 調査内容	<ol style="list-style-type: none"> ① 鉄道在来線を守り活用したまちづくりや在来線を利用した鉄道高速化の取組みについて ② 自転車の活用やMaaS(※1)の導入など都市政策・まちづくりと一体的に進める交通政策の実情について ③ 子どもと家庭を支える切れ目のない支援の施策や実践例について<フィンランド「ネウボラ」> ④ 地域における産学官連携による人材育成施策について<ドイツ「デュアルスタディ」(理論的学習と実践的訓練を組み合わせた人材育成の仕組み)を中心に調査>及び外国人材の確保・活用施策について ⑤ 洋上風力発電事業における、地元で事業効果を還元し地域と共存している取組み事例について ⑥ 医療やヘルスケア分野における先進的なDX等の取組み事例について <p>※1 スマートフォン等を活用し、異なる交通手段間・事業者間の移動に係る検索・予約・支払までを一括で行える仕組み</p>

<p>5 調査先国等</p>	<p>(1) 訪問国 ドイツ、デンマーク、フィンランド</p> <p>(2) 調査先（調査箇所）</p> <p>【ドイツ】</p> <p>○フランクフルト商工会議所、○在ドイツ日本国大使館、○ドイツ鉄道株式会社本社</p> <p>【デンマーク】</p> <p>○ヘルスケア・デンマーク、○ミドルグルンデン風力発電パーク</p> <p>【フィンランド】</p> <p>○ネウボラ施設</p> <p>(3) 調査先を選定した理由</p> <p>○フランクフルト商工会議所</p> <p>市内の全業種の企業が参加する地域団体。デュアルスタディ等に係る企業用・学生用窓口も設置。経営環境が変化する中での産業界・教育界が連携した双方の取組みに関する調査。</p> <p>○在ドイツ日本国大使館</p> <p>ドイツの社会経済状況の調査に加え、地方鉄道に係る施策や外国人材の確保活用、産学官連携の人材育成施策等ドイツの政策全般の調査。</p> <p>○ドイツ鉄道株式会社本社</p> <p>鉄道在来線を守り活用したまちづくりや在来線を利用した鉄道高速化に関する具体的な取組みに関する調査。</p> <p>○ヘルスケア・デンマーク</p> <p>ヘルスケア分野のイノベーション等を促進する非営利の官民連携組織。民間企業や大学、病院、公的機関等の連携のハブとして機能。ヘルスケア DXの具体的な取組みに関する調査。</p> <p>○ミドルグルンデン風力発電パーク</p> <p>再エネ導入を促進するデンマークの象徴的な存在。先駆的な住民参加型風力発電の仕組みや成果等に関する調査。</p> <p>○ネウボラ施設</p> <p>妊娠期から就学前までの必要とするサービスを集約化した施設。ワンストップによる切れ目のないサポート体制（ネウボラ）の仕組みや施策、効果等に関する調査。</p> <p>○コペンハーゲン市内及びヘルシンキ市内</p> <p>市内での自転車・バス活用の施策効果・課題及び先進的な MaaS の運用状況など交通政策と都市政策を一体的に進める取組みの実情に関する調査。</p>
<p>6 調査行程</p>	<p>令和6年7月6日（土）から 7月13日（土）まで （調査行程表は別紙のとおり）</p>

(別紙)

海外政策課題調査行程表

日程	地名	時間	調査箇所
7/6	山形発		(前泊)
7/7	日本発	10:30	(成田空港)
	ドイツ フランクフルト着	17:50	(フランクフルト空港)
7/8	ドイツ フランクフルト フランクフルト発 ベルリン着	10:00~11:30	① フランクフルト商工会議所 (ドイツ鉄道利用)
		13:02	
		16:54	
7/9	ドイツ ベルリン ベルリン発 コペンハーゲン着	09:30~10:30	② 在ドイツ日本国大使館
		11:00~12:00	③ ドイツ鉄道(株)本社
		15:05	(ブランデンブルグ空港)
		16:00	(コペンハーゲン空港)
7/10	デンマーク コペンハーゲン	10:00~11:30	④ ヘルスケア・デンマーク
		14:00~16:00	⑤ ミドルグルンデン風力発電パーク
7/11	デンマーク コペンハーゲン コペンハーゲン発	09:00~10:00	⑥ 市内交通政策状況調査 <自転車活用状況等調査>
		12:25	
	フィンランド ヘルシンキ着	14:55	(ヘルシンキ空港)
7/12	フィンランド ソメロ ヘルシンキ ヘルシンキ発	09:30~11:00	⑦ ネウボラ施設
		13:30~15:00	⑧ 市内交通政策状況調査 <MaaS運用状況等調査>
		18:30	(ヘルシンキ空港)
7/13	日本着 山形着	13:50	(羽田空港)

※上記の調査箇所及び日程等は変更になる可能性があります。